

第22回修習技術者研修セミナーのご案内

来る11月14日（土）、15日（日）の2日間にわたって、第22回修習技術者研修セミナーを開催します。今回は、「『技術者のキャリアビジョンと技術士』 —技術者人生を考える—」をテーマに、全員参加型のセミナーを行いますので、奮ってご参加ください。

（記）

1. 開催日時

平成22年11月14日（土）（12:30より受付開始）～11月15日（日）（17:00解散予定）

2. 場所

大橋会館 201教室 〒153-0043 東京都目黒区東山三丁目7番11号
JR『渋谷駅』より、東急田園都市線各駅停車にて1駅『池尻大橋駅』下車、東口から徒歩3分

3. 募集人数

先着40名（定員になりし第、締め切らせて頂きます）

4. 会費（宿泊費、資料代、情報交流会費、2日目の朝食・昼食代を含む）

準会員Bまたは学生・院生（修習技術者）：15,000円、
非会員修習技術者：25,000円

会費は、申込時に下記口座へお振り込み下さい。（会費振り込み後のお取り消しはご容赦ください）
郵便振替：口座番号：00170-4-63781 口座名：参加費口（社）日本技術士会

5. お申し込み先および問い合わせ先

日本技術士会のホームページ（<http://www.engineer.or.jp>）又はFAXにてお申し込み下さい。

HPでの申し込み：技術士会HPのトップページ「最新情報」をご覧ください。

FAXでの申し込み：「第22回修習技術者研修セミナー参加」と明記の上、氏名、住所、電話番号、Eメールアドレス、勤務先、技術部門、年齢および準会員、非会員の区別を記載し、下記宛にお申し込み下さい。

・問合せ先：社団法人 日本技術士会 事務局 TEL:03-3459-1331、FAX:03-3459-1338

6. 内容（都合により変更がある場合があります）

(1) テーマ：『技術者のキャリアビジョンと技術士』 —技術者人生を考える—

(2) 主な内容

「1日目（11月14日 13:00～）」

① 『技術士…この魅力的な「切り札」で勝負に出ろ！』

国井技術士設計事務所 所長 国井良昌

② 「技術士制度と修習」

修習技術者支援実行委員会 委員長 小林 進

③ 事例発表：技術者としての略歴、修習技術者時代のこと、技術士としての自分

④ グループ討論

⑤ 情報交流会（年代、技術部門を超えた技術者ネットワークの形成にぜひご活用下さい。）

「2日目（11月15日 9:30～17:00）」

① グループ討議

② 講評・終了式

(宿泊について)

本セミナーは、1泊2日の研修セミナーです。宿泊には、セミナー会場の宿泊施設を利用します。参加費用には、宿泊費、資料代、情報交流会費、2日目の朝食・昼食代を含みます。

【セミナーの特徴】

技術士法の改正により、第一次試験に合格された方、JABEEコースを修了された方が「技術士」になるためには、「修習技術者」として修習プログラムを実践する必要があります。修習技術者支援実行委員会では「修習技術者のための修習ガイドブック(2版)」および「JABEE認定過程の学生のための修習ガイドブック」を作成し、ガイドラインを示しています。このガイドブックの中では、社会に貢献できる技術者(技術士)に必要な能力として、専門の固有技術だけでなく、「問題解決のための能力」、「技術者倫理」、「社会に対する見識」など幅広く修得することが求められています。そこで、本セミナーでは、下記能力の修得を目的に実施します。

- ①問題を発見し、解決する能力
- ②情報を収集・整理し、自分の知識として蓄える能力
- ③自分の考えをまとめ、相手に伝える能力
- ④協調して業務を進める能力
- ⑤公開の場で討議して、意見をまとめる能力
- ⑥法令を遵守し公益を確保する能力

本セミナーは、技術士の視点で組まれたカリキュラムの中の講義、修習技術者を経て技術士になられた方の体験談、数々のグループ・ディスカッションを通して、感じたこと、考えたことを同じ受講者の皆さんをはじめ技術士の方と意見交換する中で、受講者の皆様一人ひとりが今後の修習活動について考え、技術士になった自分をイメージしていただけるようにするのが狙いです。

本セミナーは受講者の皆さんが主役の全員参加型のセミナーです。本セミナーに参加して貴重な体験をされた方やセミナー参加者の体験談に影響を受けた方が大勢います。また、グループ・ディスカッションや情報交流会を通じて、年代・技術部門を超えた技術者ネットワークの形成を図ることもできます。

まずは、本セミナーに飛び込んで、自ら体験してみてください。
理想とする技術者への新しい一歩となるはずです。

それでは、修習技術者研修セミナーでお会いしましょう！

(お知らせ)

セミナー初日の夜は、情報交流会に続いて宿泊施設内でのフリーディスカッションの場を設けますので、奮ってご参加下さい。(自由参加)